

# 国道254号バイパス延伸関係 都市計画変更素案説明会

## 開催結果概要

日 時	1回目	令和元年8月4日(日)	10:00~12:00
	2回目	令和元年8月4日(日)	16:00~18:00
	3回目	令和元年8月5日(月)	19:00~21:00

場 所 和光市立下新倉小学校(和光市下新倉5丁目21番1号)

参加人数	1回目	177名
	2回目	70名
	3回目	70名

### 主な質疑 (○:質問、●:回答)

#### 【道路のルートに関すること】

- 水道道路(県道和光インター線)を活用して、直接国道17号バイパスへ接続すべきではないか。
- 水道道路が国道17号バイパスと接続する箇所には、首都高速道路の高架橋の橋桁や橋脚が支障となり交差点を設置することができません。また、水道道路の沿道には浄水場や高圧鉄塔などの移設が困難な施設があるため、水道道路を拡幅して国道17号バイパスへ接続するルート案は実現が困難と考えております。
  
- 国道298号の松ノ木島交差点から県道練馬川口線(笹目通り)の吹上観音前交差点に接続するルートについて、住宅地を極力通らないように別のルートを考えられないか。
- 病院や学校、鉄塔などの支障物件の回避や広域幹線としての道路の線形(滑らかさ)などの条件を考慮した結果、このルートが最適であると考えております。
  
- 小学校の通学路など地域が分断され危険ではないか。
- 通学路となる箇所には、横断歩道橋を設置するなど、バイパスを横断する児童の安全を確保していきたいと考えております。バイパスの横断施設等については、和光市や地域の皆様のご意見も伺いながら、地域の往来ができるだけスムーズになるように検討してまいります。
  
- 吹上観音前交差点付近は勾配が急で危険ではないか。
- 道路の設計基準に基づき、交差点付近の勾配や見通しなど、安全面には十分に配慮して設計等を進めてまいります。

- 笹目通りは現状でも混雑しているが、バイパスを接続しても大丈夫なのか。
- 接続箇所の交差点改良を行うことで、交通処理は可能との予測をしております。

- 幹線道路ができると事故が増えて危険ではないか。
- 現在、この地域では大型トラックなどの通過交通が生活道路に流入し、大変危険な状況にあります。バイパス延伸により、これらの交通が生活道路からバイパスへ転換し、地域全体の安全性は向上すると考えております。

#### 【沿道環境への影響について】

- バイパスにより環境が悪化するのではないか。
- このバイパスには、車道の両側に10mの環境施設帯を設けるなど、できる限り沿道環境へ配慮していきたいと考えております。

- 環境アセスメントはしないのか。
- 埼玉県環境影響評価条例では4車線以上かつ延長5km以上の道路の場合は、環境アセスメントの対象となります。今回のバイパス延伸は、延長が約1.6kmであり、条例の対象外となっていますが、必要な環境基準等については満足できるように設計段階で検討してまいります。

#### 【今後のスケジュールに関すること】

- 今後のスケジュールを教えてください。
- 明確なスケジュールは決まっておりますが、11月頃に都市計画変更案の公告縦覧を行い、今年度末に都市計画変更決定をしていきたいと考えております。

- 工事はいつからやるのか。完成までにどれくらいかかるのか。
- 現時点では、工事着手や完成の時期はお示しできませんが、都市計画決定後、できるだけ速やかに事業に着手していきたいと考えております。

#### 【その他】

- どのくらいの家屋や物件が道路計画地にあるのか。
- 詳細な設計や測量等をしていないため、現時点ではお示しできません。
- 意見書はいつ提出できるのか。
- 都市計画の案を公告縦覧する2週間の期間中に意見書を提出することができます。

# 開催状況

